

- 問1 群馬県で発見され、日本にも旧石器時代が存在したことを証明した遺跡を何という？
- 問2 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問3 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問4 メソポタミア文明において、月の満ち欠けに基づいてつくられた暦を何という？
- 問5 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問6 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問7 メソポタミア文明で使われた楔形文字を刻み込むために使用された、やわらかい素材を何という？
- 問8 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？
- 問9 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？
- 問10 群馬県で発見された、日本に旧石器時代から人類が住んでいたことを証明した遺跡を何という？
- 問11 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問12 インダス川流域に位置する、計画的に建設された古代文明の代表的な都市遺跡を何という？
- 問13 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？
- 問14 ムハンマドが生まれ、イスラム教を広める拠点となった、現在のサウジアラビアにある都市を何という？
- 問15 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？
- 問16 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？
- 問17 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？
- 問18 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？
- 問19 孔子が理想的な政治を説いて回った、中国の争いが絶えなかった時代を何という？
- 問20 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？
- 問21 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問22 ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？
- 問23 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 岩宿遺跡	岩宿遺跡は、相沢忠洋氏によって発見されました。この遺跡から打製石器が発見されたことで、日本列島にも旧石器時代という極めて古い時期から人類が居住していたことが科学的に証明されました。
問2	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問3	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問4	答え 太陰暦	月の満ち欠けの周期を約29.5日とし、それを12回繰り返して1年とする太陰暦がつくられました。また、60進法を用いた数や時間の単位など、現代の私たちの生活にもつながる数学的知識がこの時代に発展しました。
問5	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問6	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問7	答え 粘土板	この地域で豊富にとれる粘土を平らな板状にし、まだ柔らかいうちに葦（あし）の茎を削ったペンで文字を刻みました。乾燥または焼成することで硬くなり、長期間保存が可能な記録媒体として、行政や商業の取引記録などに広く活用されました。
問8	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問9	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけました。
問10	答え 岩宿遺跡	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡の崖地で黒曜石の破片（打製石器）を発見しました。その後の本格的な発掘調査により、日本にも明らかに旧石器時代の文化が存在したことが証明されました。この発見は、日本の歴史研究の始まりを大きく遡らせる大発見となりました。
問11	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問12	答え モヘンジョ・ダロ	モヘンジョ・ダロは、整然と区画された道路や、レンガ造りの住宅が立ち並ぶ都市遺跡です。特に、大規模な公衆浴場や公共の施設が備わっており、当時の高度な文明レベルを物語っています。
問13	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問14	答え メッカ	商業活動の中でさまざまな価値観に触れたムハンマドは、メッカでイスラム教を説き始めました。しかし、既存の偶像崇拜を否定したため、有力者から弾圧を受けることとなります。その後、ムハンマドは拠点メディアナへ移して勢力を蓄え、再びメッカを無血開城して聖地と定めました。
問15	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問16	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政とられていたのです。
問17	答え 奴隷制	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。市民が政治に打ち込める余裕は、この奴隷による労働に大きく支えられていました。
問18	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問19	答え 春秋戦国時代	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。
問20	答え くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問21	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問22	答え バクス=ローマナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問23	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。